

高畠町ゼロカーボンシティ宣言

高畠町の美しい自然は、縄文草創期から人々が住み、守り育ててきた私たちの大切な宝です。すべての命のつながりに、美しい風景と豊穡の里たかはたは支えられてきました。

しかしながら、近年、世界各地では地球温暖化が原因とみられる異常気象による災害が多発しており、この高畠の地でも日々の生活を脅かす影響が出始めています。

2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命からの平均気温上昇の幅を 2°C 未満とし、 1.5°C に抑えるよう努力する」との目標が国際的に広く共有されました。その後、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、「気温上昇を 2°C よりリスクの低い 1.5°C に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」と示されています。

高畠町は、自然の恵みを将来にわたって享受でき、安心して住み続けられる「まほろばの里」を未来につないでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、取り組みを進めることをここに宣言します。

令和2年11月2日

高畠町長

寒河江 信